

サブウーファー

使用上のご注意／仕様・保証書



https://rd1.sony.net/help/ht/208587/h_zz/

BRAVIA Theatre Sub 7

©2025 Sony Corporation
Printed in China

* 5 0 6 4 5 6 4 0 1 * (1)

本製品をご使用いただく前に、以下のURLより「ソフトウェア使用許諾契約書」を必ずお読みください。
URL：https://rd1.sony.net/help/vs/el22/h_zz/この使用上のご注意／仕様には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
使用上のご注意／仕様およびヘルプガイドを必ずお読みください。製品を安全にお使いください。

保証書

出張修理

品名	サブウーファー
型名	SA-SW7

Sample

保証書は製品に同梱されている
使用上のご注意／仕様に印刷さ
れたものをご使用ください。

お客様住所 お名前	様
電話	- -

無料修理規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品（ハードウェア）が故障した場合
には、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理
対応の種別（出張修理・持込修理・引取修理）をご確認の上、以下の
要領でご依頼および本書（再発行しませんので、大切に保管してください）
の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は、(1)お買い
上げのお店、(2)お近くのソニーサービスステーション、(3)本書に記載の修理
相談窓口の3種類です。

種別	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持参した製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	※1

※1 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理となる場合、出張費用
（実費）を申し受けます。
※2 (1)(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。

2. お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込
修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について
出張修理を行う場合は、別途所定の料金を申し受けます。

3. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。
(1)本書のご提示がない場合(2)本書にお買上げ日およびソニー特約店の記
載がない場合または本書の記載を書き換えた場合(3)保証期間中に発生した
故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合(4)使用上の誤り(取
扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用しなかつた場
合を含む)による故障・損傷(5)他の機器から受けた障害または不当な修理、
改造による故障・損傷(6)お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損
傷(7)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化
ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷(8)消耗・摩耗した部品の交換、汚
損した部分の交換

4. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合が
ありますのでご了承ください。

5. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、
修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分
させていただきます。

6. 本書に基づく無料修理（製品交換を含む）後の製品については、最初
のご購入時の保証期間が適用されます。

7. 故障によりお買上げの製品を使用できなかったことによる損害につい
ては補償いたしません。

8. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、もしくは製品自体が
記録媒体の場合、故障の際または修理交換により記録内容が消失等
する場合がありますが、記録内容については補償いたしません。

9. 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ

* 本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
* 保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。 TO6-1

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、
火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。
「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

定期的に点検する

設置時や1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、
プラグがしっかり差し込まれているかなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本機や電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口または
お買い上げ店に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

- ①電源を切る
- ②電源プラグをコンセントから抜く
- ③ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に相談する

警告表示の意味

本書および製品では、次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたり
することがあります。

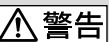
注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



火災

感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電により死亡や大けがの原因**となります。

内部に水や異物を入れない
本機の上に熱器具、花瓶など液体が入ったものやローソクを置かない
火災や感電の危険をさけるために、本機を水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないで
ください。また、本機の上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。
本機の上に、例えば火のついたローソクのような、火災源を置かないでください。
→ 万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜
き、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

風通しの悪い所に置いたり、通風孔をふさいだりしない
布をかかたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または本機を本箱や組み込み式キャビネット
のような通気が妨げられる狭いところに設置しないでください。壁や家具に密接して置いて、
通風孔をふさぐと、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や
感電の原因となることがあります。

電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに接続する
本機は容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセント
から抜いてください。電源コンセントに手が届かない場合は、本機のAC入力端子から電源
コードを抜いてください。通常、本機の電源スイッチを切っただけでは、完全に電源から切り
離れません。

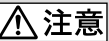
湿気やほこり、油煙、湿気の多い場所や、直射日光のあたる場所には置かない
上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。特に風呂場などでは絶
対に使用しないでください。

本機を開けたり、分解や改造をしない
火災や感電、けがの原因となることがあります。
→ 内部の点検や修理は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグに触れない
感電の原因となります。

本機を日本国外で使わない
交流100 Vの電源でお使いください。海外など、異なる電源電圧の地域で使用すると、火災・感
電の原因となります。

電源コードを傷つけない
電源コードを傷つくと、火災や感電の原因となります。
・設置時、本機と壁や棚との間にはさみ込みだりしない。
・電源コードを加工したり、傷つたりしない。
・重いものをせたり、引っ張ったりしない。
・熱器具に近づけない。加熱しない。
・移動させるときは、電源コードを抜く。
・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
→ 万一、電源コードが傷んだら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に交換をご依頼くださ
い。

下記の注意事項を守らないと**けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。**

ぬれた手で電源プラグにさわらない
感電の原因となることがあります。

大音量で長時間つづけて聞かない
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあり
ます。
→ 呼びかけられたら気がつくくらいの音量で聞くことをおすすめします。

安定した場所に置く
ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、本機が落下してけがの原因となることがあります。
また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。

コード類は正しく配置する
電源コードや接続ケーブルは足に引っかけると本機の落下や転倒などにより、けがの原因とな
ることがあります。充分に注意して接続、配置してください。

移動させるとき、長期間使わないときは、電源プラグを抜く
長期間使用しないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化、
漏電などにより火災の原因となることがあります。

お手入れの際、電源プラグを抜く
電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

設置上のご注意
本機の角でけがをしないようにお気をつけください。

可燃ガスのエアゾールやスプレーを使用しない
清掃用や潤滑用などの可燃性ガスを本機に使用すると、モーターやスイッチの接点、静電気な
どで火花、高温部品が原因で引火し、爆発や火災が発生するおそれがあります。

**病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くではワイヤレス機能を使用しな
い**
電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

**本製品を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、ワイヤレス機能
を使用しない**
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

医療機器に近づけない
本製品は磁石を使用しているため、ペースメーカー、水頭症治療用圧可変式シャントなどの医
療機器に影響を与える恐れがあります。本製品をこれらの医療機器をご使用の方に近づけな
いでください。これらの医療機器を使用されている場合、本製品のご使用前に担当医師にご相
談ください。

遠隔操作について
スマートフォンによる以下の遠隔操作は、本体が見える位置からのみ操作を行ってください。
・ソフトウェアアップデート

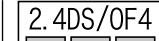
温度上昇について
使用中に本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

無線機器の身体密着に関するご注意
本機と接続する携帯電話や無線機器の身体への装着に関して、詳しくは接続する機器の取扱説明書をご確認く
ださい。

付属の電源コードについて
付属の電源コードは、本製品専用です。他の電気機器では使用できません。

無線の周波数について
本製品が使用している周波数は、他の無線機器でも使用していることがあります。
他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

2.4 GHz機器使用上の注意事項
本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほ
か工場、製造ライン等で使用されている移動体通信用の機内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電
力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています
1. 本製品を使用する前に、近くで移動体通信用の機内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線
局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体通信用の機内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速や
かに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための
処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本製品から移動体通信用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波
干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店
までお問い合わせください。

この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用し、干渉
距離は40 mです。この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS方式およびその他の方式を採用し、干
渉距離は80 mです。

本機につくルーターなどは、電気通信技術基準に基づく技術基準に適合しているものを利用してください。

サブウーファーについて
機銘板は底面に貼ってあります。

本機の使いかた

**必ず、表紙のURLからヘルプガイドにアクセスして本機の設置と接続についてご確認ください。
本機との接続のため、対応機種ソフトウェアのアップデートが必要な場合があります。**

本機は特定の対応機種とのお動作するサブウーファーです。以下のURLで最新の対応機種情報をご確認くだ
さい。
https://www.sony.net/comp-home/

ライセンスについて

- ・本製品には、弊社がその著作権者としてのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されてお
ります。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があり
ます。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下の
URLよりご確認ください。
https://rd1.sony.net/help/ht/sl/25a/
- ・本製品に含まれるソフトウェアには、GPL/LGPL およびソースコードの提供を伴うその他のライセンス条件
のもとでライセンスされたソフトウェアが含まれています。GPL/LGPL 等に基づき、ソニーがソースコード
を提供すべきソフトウェアのソースコードは以下のサイトからダウンロードできます。DVD-ROM等の有体
媒体に記録されたソースコードをご希望の方は、同じく以下のサイトのフォームからお申込み下さい。ソ
ースコードの提供は本製品の最終出荷日から3年以内にご要望を頂いた場合に限らせて頂きます。
https://oss.sony.net/Products/Linux/
なお、ソースコードの申身についてのお問い合わせは御遠慮ください。
- ・第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に
対していかなる責任も負いません。

使用上のご注意

- ・付属の電源コードは本機専用です。他の機器ではご使用になれません。
- ・長時間使用しない場合はコンセントから電源コードを抜いてください。電源コードをコンセントから抜くこ
きは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。
- ・電源コードが傷んだ場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に交換をご依頼ください。

取り扱いについて
・暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、ほこりの多いところ、激しい振動のあるところには本機を置か
ないでください。故障の原因になる場合があります。
・平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、本機自体の振動により転倒・落下し、けがや故障
・性能劣化の原因になることがあります。
・特殊な塗装、ワックス、油剤、溶剤などが塗られている床に本機を置くと、床に変色、染みなどが残る場合があ
ります。
・本機のスピーカーは、防塵型ではありません。本機の上や近くに磁気を利用したカード類は置かないでくだ
さい
・本機の周りにテレビ以外の金属物を置かないでください。無線機能に影響が出る場合があります。

本機のお手入れのしかた
・フアック(布)部分に付着したほこりや汚れは、柔らかい布などを使用し軽い力で取り除いてください。
－ 爪などを使って汚れを引っ掻いたり、過度の力を加えると、布部を傷める恐れがあります。
－ クリーニングブラシなどは材質によっては布部を傷める場合がありますので、使用しないでください。
－ 汚れがひどい場合は、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いた後に、乾いた柔らかい布で拭いてくださ
い。
－ 中性以外の洗剤やクリーナーを使用しますと、色落ちや生地傷みの原因となる場合があります。
・キャビネットは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布でふいてください。研磨パッド、クレンザー、アルコー
ルやベンジンなどの溶剤は使わないでください。

商標について

・Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ソニーグループ
株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本
文中では™、®マークは明記していません。

仕様

サブウーファー（YY2085C）

アンプ部

実用最大出力(非同時駆動、JEITA)
JEITA（電子情報技術産業協会）規定による測定値です。
100 W (2.5 Hz、100 Hz)

無線LAN部

通信方式
IEEE 802.11 a/b/g/n/ac/ax
使用周波数帯域
2.4 GHz、5 GHz、6 GHz

BLUETOOTH部

使用周波数帯域
2.4 GHz 帯(2.400 0 GHz ～ 2.483 5 GHz)

一般

電源
AC 100 V、50 Hz/60 Hz

消費電力

On状態のとき：20 W
ネットワークスタンバイ状態のとき：1.8 W以下
電源オフ状態のとき：0.3 W以下
〔自動電源オフ〕機能が有効なとき、何も操作されないまま無入力状態で約20分が経過すると、本機は自動
的にネットワークスタンバイ状態または電源オフになります。
〔自動電源オフ〕機能を無効にすると、本機の消費電力が増えます。
ホームオーディオ機器と接続時は、接続されたホームオーディオ機器の自動電源オフ機能に連動して、本機
の電源がコントロールされます。最大外形寸法(幅×高さ×奥行き)
最大突起部含む
約352 mm × 358 mm × 134 mm質量
約6.2 kg

ワイヤレストランスミッター／レシーバー部

通信方式
Wireless Sound Specification
使用周波数帯域
5 GHz、6 GHz 帯

同梱品

サブウーファー (1)
電源コード(1)
印刷物(一式)

接続機器により、使用できる無線周波数は異なります。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- ・この製品には保証書が添付されています。
- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
・この説明書とヘルプガイドをもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは
・製品内部を開けず、にお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。修理をご依頼の原因は原
因のため、ご使用中のケーブル類なども合わせてお持ちください。

保証期間中の修理は
・保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は
・修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
・当社では、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有
しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了
承ください。

部品の交換について
・この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収さ
せていただきます。

ソニーの相談窓口のご案内

本製品についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、ホームページまたは
ソニーの相談窓口へ。
・相談窓口へお問い合わせの際は、次のことをお知らせください。－ 型名
－ ご相談内容：できるだけ詳しく
－ お買い上げ年月日ご質問の内容によっては、本機に接続される機器についてお問い合わせさせていただく場合があります。事前
にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

型名：SA-SW7

お問い合わせ窓口

●各種お問い合わせ(LINEやメールなど)

詳しくは 以下のホームページをご覧ください。
https://www.sony.jp/support/inquiry.html

●電話でのお問い合わせ

【使い方相談窓口】	【修理相談窓口】
フリーダイヤル： 0120-333-020	フリーダイヤル： 0120-222-330
携帯電話 一部のIP電話： 050-3754-9577	携帯電話 一部のIP電話： 050-3754-9599

ガイドンスに沿って短縮番号「3 0 6」＋「#」を押すと、
担当窓口へおつながります。

FAX: (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社
〒108-0075 東京都港区港南1-7-1